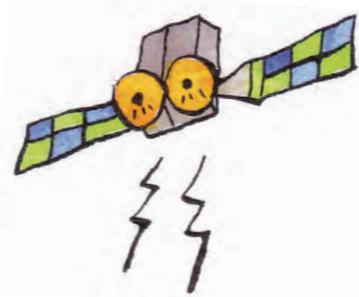


# Scope 47

名城大学理工学部後援会 会報誌 スコープ 2020



# Scope 47

名城大学理工学部後援会 会報誌 スコープ 2020

令和2年7月31日 発行

[編集] 名城大学理工学部後援会 編集担当委員会

[制作・印刷] 株式会社プリアートコーポレーション

[発行] 名城大学理工学部後援会事務局

〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口1-501

Tel 代表 052-832-1151(内線 2580)

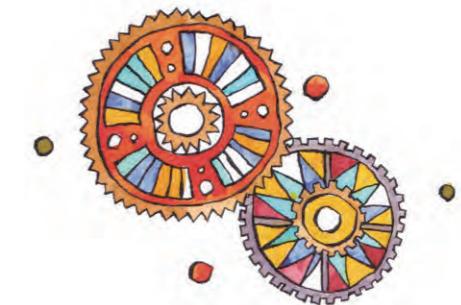
Tel・Fax 直通 052-831-9214

E-mail [jimukyoku@meijo-rikokoen.jp](mailto:jimukyoku@meijo-rikokoen.jp)

<https://www.meijo-rikokoen.jp/>

名城大学理工学部後援会

◀ 検索 



特集 1

# 学生と教員のいま

## withコロナ時代の 学びの現場

昨今、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、  
あらゆる面で変化を求められるようになりました。  
それは大学においても例外ではなく、  
学生の学びや生活に大きな変化と不安を与え、  
また、教え伝える側にとっても大きな課題となつたに違いありません。  
今回は、コロナ禍の不安や葛藤、またはチャレンジなどについて  
11の学科の中から、教員3名と学生2名  
それぞれの立場で言葉を交わしていただきました。

交通機械工学科2年  
鶴田 智子さん

機械工学科4年  
鈴木 勝秀さん

理工学部 数学科  
齊藤 公明 教授

理工学部 電気電子工学科  
村本 裕二 教授

理工学部 情報工学科  
山田 宗男 教授



P2 特集 1  
with コロナ時代の学びの現場  
学生と教員のいま

P7 特集 2  
吉澤先生に聞く  
with コロナ社会の上手な歩き方

P9 吉野彰 教授  
2019年 ノーベル賞受賞!

P11 11学科の学びと教養教育のご紹介  
理工学部 2020

P15 理工ロマンの旅 vol.8【建築学科】  
建築陶器の魅力

P17 研究実験棟III この春完成!

P18 理工学部後援会の活動

P19 フレッシュマンセミナー

P21 ご父母のための進路セミナー

P25 地区懇談会

P28 コロナ禍の中の名城大学女子駅伝部は?  
名城大学女子駅伝部

P29 家庭教育支援セミナー

P30 家庭に活かす心理学講座

P31 学生奨励表彰式

P33 その他の活動紹介

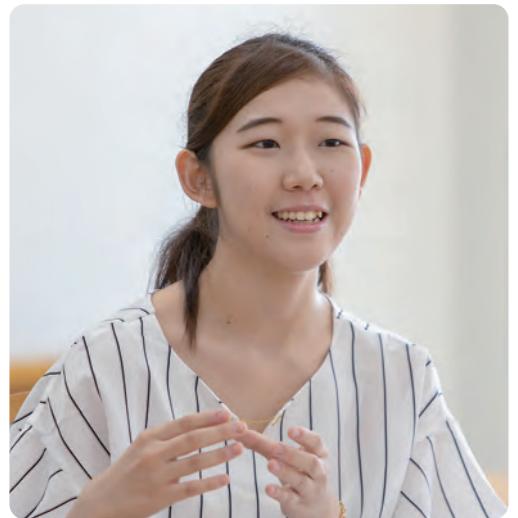
会報「Scope」のバックナンバーが見られます!



名城大学理工学部後援会

公式 HP <https://www.meijo-rikokoen.jp/>





質問についてはWeb Classの掲示板およびメッセージ欄でできるようになつていて、内容によって個々に答えたり、全体に向けて答えたり、私の場合は資料のなかに入れて答えることもあります。可能な限りの対応をしていますが、教員側もかなり時間が取られるのも事実ですね。やり慣れていないこともあつたと思いますが、だんだん対応等がよくなつてしまっていると思います。

資料を作るのも対面講義がないことを前提に作るので、口頭での説明がなくとも理解しやすいように丁寧に作らないといけないですからね。その辺りは教員側がチャレンジしているところもあります。また状況が許せば、大学に来て何でも質問できる時間を設定するなどの取り組みが必要かもしれませんね。



新型コロナウイルス感染拡大を受けて、名城大学では4月20日から遠隔でのリモート講義をスタートしました。現在は緊急事態宣言の解除もあり、実験や実習科目に限って対面授業も実施しています。とはいえた通常通りではなく、「受講生数を3割以下とする」「三密を避ける」など、できる限りの対策を行いながらの再開となっています。

全国的に、まだまだ予断を許さない状況で、愛知県内の感染者数増加も気になるところです。様子を見ながら徐々に日常を取り戻していくしかない感じています。

## コロナ禍、 学生と教員、それぞれの 葛藤とチャレンジ

新型コロナを普通の風邪やインフルエンザと比べると、一番の違いは薬やワクチンがあるかどうか。治療法や予防法が確立するまでは、winterコロナといいつつ現状のような警戒を続けていくしかないでしょう。そんな状況であれば、できるだけリモート講義を中心にして、できないものは対面というのが大学としての基本的な考え方になります。

第二波で感染者が増えてきた場合には、また遠隔を増やすざるを得ないかもしれません。教員側としては、どちらでもいけるように準備するしかないですね。

名城大学ではインターネット上で教材を提供し、学習履歴やテストの成績などを集計できる「Web Class」というシステムがあります。非常事態で本格的に活用することになったので、どこまでできるのかなと思っていましたが、実際にいろいろな機能があり、これを十分に活用できればかなり教育効果は上がるだろうという期待があります。劇的な変化ではありますが、学生のほうは案外馴染んでるんじゃないですか？

名城大学ではインターネット上で教材を提供し、学習履歴やテストの成績などを集計できる「Web Class」というシステムがあります。非常事態で本格的に活用することになったので、どこまでできるのかなと思っていましたが、実際にいろいろな機能があり、これを十分に活用できればかなり教育効果は上がるだろうという期待があります。劇的な変化ではありますが、学生のほうは案外馴染んでるんじゃないですか？



通常大学の教育の役割としては、学問教育だけじゃなく人間的な教育というものがおり、友人や先生と人間関係を育んでいくなかで学ぶことが重要です。リモートでは人と人とのコミュニケーションが薄くなるのは確かですね。



科目によるところはあります。選択科目などで、いたいた講義資料をしっかりとやればレポートも作れるというものであればリモートの方が断然楽ですが、やはり専門科目となると大学でみんなと受けたいと思います。



私は映像や音声が合わせて送られてくるものもあり、ミーティングアプリを使ったりモート講義も経験しています。少し困るのは質問がしづらいことでしょう。対面だと授業後などに気軽に聞けていたのですが、リモートだと文章で質問して、文章で返ってくる形式です。自分のわからないことをしっかりと把握して、質問を現状のままでは、winterコロナといいつつ現状のような警戒を続けていくしかないでしょう。そんな状況であれば、できるだけリモート講義を中心にして、できないものは対面というのが大学としての基本的な考え方になります。

私は映像や音声が合わせて送られてくるものもあり、ミーティングアプリを使ったりモート講義も経験しています。少し困るのは質問がしづらいことでしょう。対面だと授業後などに気軽に聞けていたのですが、リモートだと文章で質問して、文章で返ってくる形式です。自分のわからないことをしっかりと把握して、質問を現状のままでは、winterコロナといいつつ現状のような警戒を続けていくしかないでしょう。そんな状況であれば、できるだけリモート講義を中心にして、できないものは対面というのが大学としての基本的な考え方になります。



私は映像や音声が合わせて送られてくるものもあり、ミーティングアプリを使ったりモート講義も経験しています。少し困るのは質問がしづらいことでしょう。対面だと授業後などに気軽に聞けていたのですが、リモートだと文章で質問して、文章で返ってくる形式です。自分のわからないことをしっかりと把握して、質問を現状のままでは、winterコロナといいつつ現状のような警戒を続けていくしかないでしょう。そんな状況であれば、できるだけリモート講義を中心にして、できないものは対面というのが大学としての基本的な考え方になります。

会話が少なくなるということはありますね。先生や隣の学生とちょっと確認するという機会がない。教員からすると、学生の顔を見るだけでも講義を理解できているかどうかある程度判断できるんですが、リモートだと届いているのかどうかわからないことがあります。そういう目で見えてくる影響がどれくらいあるのか。学生にすれば、本来の大学に来て大学の施設を使って学ぶという機会を失つているので、その点はすごく気の毒に思います。今は大学に来るのは週に1~2回ほどですね。

リモート講義は一長一短。  
でも、うまく使えば利点も多い

私の場合は4年生なので履修している授業自体が少なくて、4つほどリモート講義を受けています。初めての経験ですが、自宅で受けられるというのはラクですね。家が遠い学生もいるので、出席率は上が



学生からすると、ビデオや音声があるとわかりやすいということはあるでしょう。ただ、教員の思いとしては、読んでほしい、書いてほしいということもあります。気軽に質問できる状況というのも大切ですが、質問内容を文章にまとめて質問するという過程が大事で、それ自体がひとつ学びになっていることも認識してほしいですね。



また、Web Classなどに関しても将来社会に出たときに必ず必要なITスキル。授業内容の他に一ツツールを使いこなすスキルも一緒に学んでいるということです。

ちなみにリモートと対面だと、どちらがやりやすいということはありますか？

科目によるところはあります。選択科目などで、いたいた講義資料をしっかりとやればレポートも作れるというものであればリモートの方が断然楽ですが、やはり専門科目となると大学でみんなと受けたいと思います。



そうですね。4年生は通常なら研究室に入るのですが、今はそれもリモートでPythonというプログラミング言語を中心に課題をもらって勉強しているところです。なかなか先生と直接話せないこともあります。先輩方とコミュニケーションを取る機会がないことも残念ですね。

リモートワークの普及で仕事の効率があがったり、リモート講義では出席率があがるという話も聞いたことがあります。いい影響があるなら、続けていく方がいいですね。ただ、大学でも実験や実習はできないですし、対面講義の方が理解が進む場合もあるようなので、使い分ける必要があるのかなと思います。



方まで会社に行って仕事をするというのが一般的で、規則正しく生活することが大事だったわけですが、これほどリモートワークが浸透してくると、そこにどれほどの価値があるのか。時間の有効活用はその人の能力ということでもあるので、自分で好きな時間に効率よくできればそれでいいという時代になるかもしれません。



鈴木さんの就職活動がリモートで完結したというように、社会全体がそのような動きになりつつあります。会社に行っても人がいないということになるかもしれないという時代になるかもしれません。

大学としても出張費などの削減になりますし、移動時間もかからず、すぐに会議が開くことができるでの、研究集会など動きになりつつあります。会社に行つても人がいないということになるかもしれません。



コミュニケーションの問題は間違いなくありますね。その点で一番大変なのは一年生で、入学してから同級生にもほとんど会っていないでどうし、フレッシュマンセミナーを実施してないこともあります。友だちを作つて横のネットワークを広げていく機会がない。また、サークル活動などで縦のネットワークもできない。これも状況次第ですが、一年生に関してはある程度大学に来る機会を作つていかなといけないでしょう。



生協では推奨パソコンなどを用意しますが、話せる先輩があれば相談してといふことになるでしょうね。先生方にもどんどん聞いてもらつていんですが。今はスマートフォンでも大体のことができるの、リモート講義やレポートもスマートフォンでやつている学生もいるでしょうね。



レポートも写真を撮つて画像で送つて提出ということがあります。送りやすいうように容量を小さくしたり、補正をかけて書類を綺麗に写すアプリなども出てきています。リモートでもいろいろやりやすくするためのツールは充実しつつあるので、期待したいですね。



学生は順応力がすぐ高いので、IT機器の使い方などもすぐに覚えてできるようになるでしょうね。始めてしまえば自分で工夫して使えるようになっていくのでも、リモート講義については大丈夫かなと思います。またリモート講義だと通学の時間は削減できますし、オンラインでであれば好きな時間にできるので、時間を使つての学生は伸びますよね。ただすべての学生が規則正しい生活がおくれているわけではないでしょう。リモート講義が始まって自分の子どもがずっと家にいて、オンライン講義も夜中にやつたりすると、ご両親としては早く大学が始まってくれないかと思うでしょうね。



この状況で、高校の後輩の新一年生に質問されることが増えました。図書館の使い方など、大学に関することもありますし、どのパソコンを買って、どの周辺機器をそろえたらいいかわからないということもあります。なかにはインターネット環境が整つていない人もいて、スタートに差があるなど感じることがありました。



デジタル通信すべてのことが賄える時代に向かっているかというと、それはちょっと想像しにくいですね。ある程度は人同士の関わりを保ちつつ、便利なツールとして使っていくことになると思います。大学でも、すべての講義がオンラインになることはないにしても、新型コロナ収束後も活用されることになつていくでしょうね。



私は友人と連絡を取りながら、ITパワースポーツの勉強などをしています。ただ自粛期間はどうしても運動不足になりますで、最近は散歩をして食事にも気をつけるようにしています。

私は就職活動があつたので、自宅時間はエントリーシートを書いたり、会社説明会を受けたりしていました。面接も対面のものは緊急事態宣言が出るより前だけ、あとはオンラインで進められました。一度も会社に行かずに内定をもらうこともあります。実際に仕事しているところを見ることはできませんが、交通費や時間が削減できるメリットもあります。



私は友人と連絡を取りながら、ITパワースポーツの勉強などをしています。ただ自粛期間はどうしても運動不足になりますで、最近は散歩をして食事にも気をつけないようにしています。

## With コロナと ニユーノーマル

どちらにもメリットはあるでしょうね。例えば障がいのある方にとつては、リモートの方が圧倒的に有利ということもあります。逆に決まった時間に通学することにもメリットはあるので、時代の流れで一番いいものを選択していくことになるでしょう。

名城大学としては、新型コロナの感染状況が収束に向かっていけば、後期からは対面講義を増やしていくつもりでいます。一般的の講義であれば、マスクをする、席の間を空けるなどの対策を徹底することでも、対面で行うこともできるでしょう。

ただ実験については、ちょっと新しいスタイルに変わつて、共同でやつていくものより、自分一人で課題を持つて研究をやつしていくものが多くなるはずです。いずれにしても、メリット・デメリットを考えながらできる限りの手段を講じて、学生の利益になるように努力していかなければいけませんね。



## コロナ禍による、ニューノーマルの社会

ニューノーマルとは、新型コロナウイルス感染拡大によって変わる「新しい日常」のことです。日本の場合は自由意志を尊重するため、法的な拘束力のない緊急事態宣言などで注意を促しています。生活様式としては、ウイルスから身を守ることが優先されるようになり、そのなかで個人の活動をバランスよくとっていくことになります。このような環境下で重要なのが、マスクによって笑顔が見えないことや、握手やハグなどフィジカル面での接触が減ったときに、それを埋め合わせる他の手段があるかどうかです。赤ちゃんが母親に抱っこしてもらうように、リモートでは代替されない行為があるなかで、緊急性や必要性、代替性などを加味しながら、行動をひとつひとつ決定していくことが求められます。

また、人とのつながりは人間の基本的欲求を満たすことにもなります。新しい生活様式のなかで、外の世界との交流をなるべく閉ざさないように心がけましょう。

吉澤先生に聞く



特集 2

## がんばりすぎない生活のマネジメント

コロナ禍、テレワークで仕事をする人が増えていますが、自宅で仕事をしている人は、がんばりすぎてしまうという傾向があります。会社に出勤していれば定時が決まっている、働く時間を就業規則によって決められるのですが、在宅の場合はそれが自己管理になるので、就業時間や息抜きの時間を決めるなど、意図的に仕事をマネジメントできるようにしましょう。

また息抜きをするときには、インターネットに触れず家族とお茶を飲んで話す時間にするなど、インターネットで得てしまうネガティブな情報から距離をおく時間を持つことも大切です。会社である程度の決定権を持っている立場の方であれば、部署の仲間とオンラインで話をする井戸端会議のような時間を設けたりして、息抜きや交流ができる機会をつくることも有効です。

どうしても仕事の連絡や新型コロナの情報が気になってしまふのであれば、休憩中はスマホを持たず散歩に行くというのもおすすめです。自分の生活をマネジメントすることで、ストレスの軽減に努めましょう。

## コミュニケーションをとってストレスに対処

新型コロナウイルス感染拡大を受けて、世の中の多くの人が不安を感じています。そのような状況下でインターネットを見ていると、「確証バイアス※」によって自分の不安を支持するような内容を検索しがちです。過度に不安を増長させないために、一方向的なメディアで選択的にアクセスするのではなく、家族や友人関係など双方向のコミュニケーションの機会をもって、自分の考えを話し合うことが大切です。一人暮らしの学生さんは遠隔でもいいので家族や友だちに連絡してみてください。オンラインのやり取りでも、双方向で適切なコンタクトであればストレスの発散になります。

大人になると、自分のことは自分で管理しなければいけないという感覚はあると思いますが、自粛期間に

※一度思い込んだことについて、それを支持する情報ばかりを集め、反証する情報を無視、または集めようとしない傾向。

## コロナ社会におけるストレス

新型コロナウイルス感染拡大による自粛要請や生活様式の変化があり、今は社会全体にストレスが溜まりやすい状況です。それによって世の中の人々の考え方が偏り、不当な偏見を持ちやすくなっています。本来、自分にストレスが溜まっていることでイライラしているのに、捉え方をゆがめ、ある社会的な存在を攻撃の対象として自分のストレスを発散している可能性があるのです。

例えば自己管理を怠ったコロナ罹患者を糾弾したり、クラスターが発生したイベントを非難していることがあります。実際に自己管理やイベント運営管理の責任はあるものの、社会生活上ある程度の交流は前提とせざるを得ないこともあります。過剰な攻撃をしていい理由にはなりません。

また、新型コロナウイルスが中国で発生したからといった理由で、アメリカにいる中国人をアメリカ人が差別したという事件がありました。これは、「集団間代理報復」といって、中国系という共通点しかないのに、感染拡大の責任を肩代わりさせるという不合理がおこっているのです。

自分が負の思考のスパイラルに陥っているという心当たりがあったら、まずはストレスのルーツを把握し、自分のなかで折り合いがつかない思いを周りの人と共有するなどして、ストレスに対処ていきましょう。

# with コロナ社会の歩き方

上手な

# 歩き方

～心の健康を保つために～



## profile



岐阜大学大学院 教育学研究科

吉澤 寛之 准教授／博士（心理学）

二人の小学生の子どもと長い自宅待機期間を過ごし、短期間で子どもが環境に適応し成長するのを感じることができました。子どものような若さはないですが、withコロナ、ニューノーマルな社会環境に柔軟に適応できる生き方を心がけたいと考えています。

## 主要論文・著書

◎吉澤寛之・吉田俊和・中島誠・吉田琢哉・原田知佳 (2019). 地域住民の関与・雰囲気が集合的有能感を介して子どもの反社会性に及ぼす影響—層化抽出法を用いたマルチレベル分析による検討— 応用心理学研究, 45(1), 35-46.

◎吉田琢哉・吉澤寛之・浅野良輔・玉井颯一・吉田俊和 (2019). 社会化エージェントが社会的認知バイアスに及ぼす影響—親の養育、教師の指導、友人の非行、地域の集合的有能感を指標とした検討— 教育心理学研究, 67(4), 252-264.

◎吉澤寛之・吉田琢哉・原田知佳・浅野良輔・玉井颯一・吉田俊和 (2017). 養育・しつけが反社会的行動に及ぼす弁別の影響—適応性を考慮した社会的情報処理による媒介過程— 教育心理学研究, 65(2), 281-294.

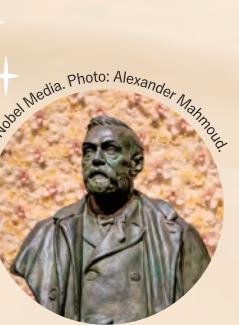
◎吉澤寛之・大西彩子・ジニ、G.・吉田俊和 (編著) (2015). ゆがんだ認知が生み出す反社会的行動—その予防と改善の可能性— 北大路書房

吉澤先生は、会員ご父母に対し毎年開催される「家庭教育支援セミナー」の講師を2019年から担当されています。心理学をご専門とし、日々の生活や家庭教育に役立つ身近な話題を楽しく、わかりやすく解説いただいている。

今回は会報スコープの特集として「withコロナ社会の上手な歩き方」について専門的な見識をお伺いしました。

# 吉野彰教授

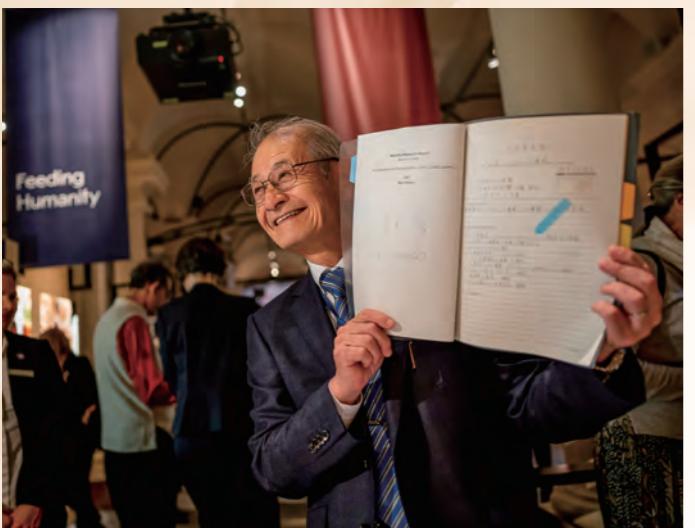
# 2019 ノーベル化学賞受賞！



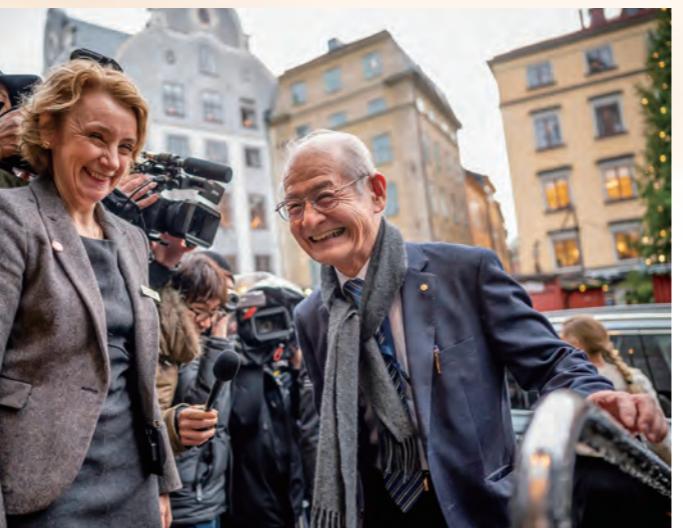
© Nobel Media. Photo: Alexander Mahmoud



© Nobel Media. Photo: Nanaka Adachi



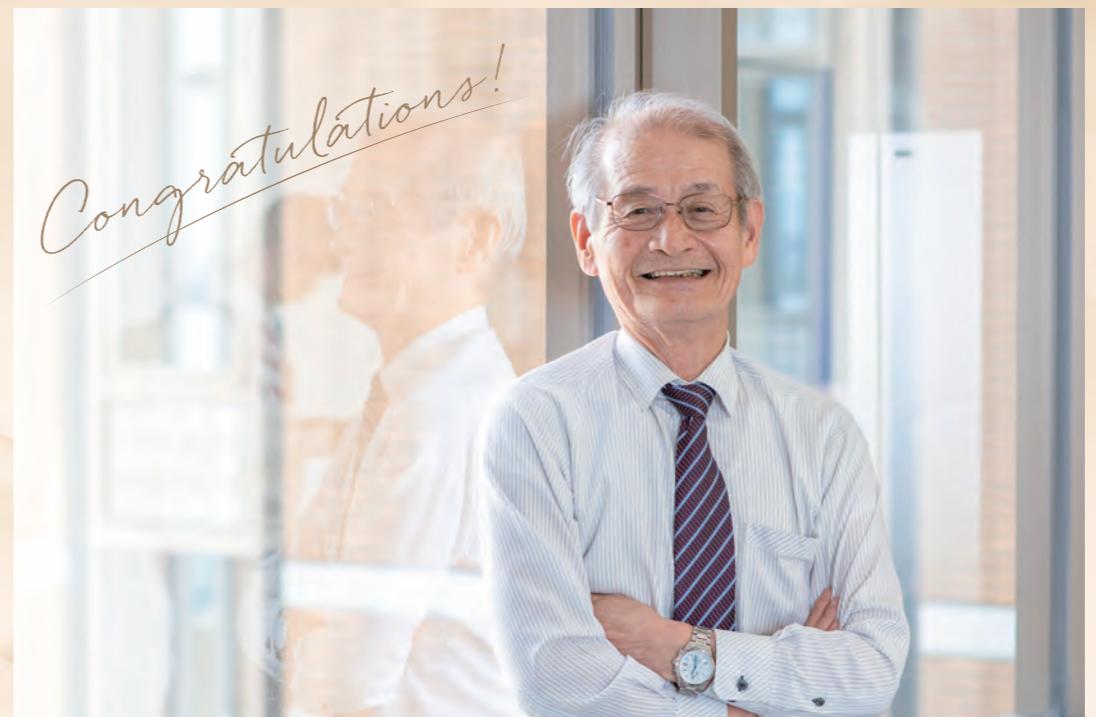
© Nobel Media. Photo: Alexander Mahmoud



© Nobel Media. Photo: Alexander Mahmoud



© Nobel Media. Photo: Nanaka Adachi



名城大学天白キャンパス タワー 75 にて (2019)

昨年、会報 Scope 46 号で吉野彰教授を特集しました。インタビューさせていただいたのは 2019 年の春。その後、同年 12 月にノーベル化学賞受賞が決定しました。受賞は、1985 年にリチウムイオン電池を開発したことなどを称えるものであり、詳しい技術的な内容は会報 Scope 46 号の巻頭特集をご覧ください。リチウムイオン電池が生まれるまでのストーリーも掲載しています。

吉野教授は、2017 年 7 月から名城大学理工学研究科の教授に就任され、大学院生に対し講義をされています。講義では、学生に優しい笑顔を見せながらも力強いアドバイスやメッセージを伝える様子が印象的でした。

「リチウムイオン電池」の詳細については会報 Scope 46 号をご覧ください。



※ スマートフォンの場合、PDF の読み込みは Wi-Fi 環境下を推奨します。



理工学研究科 講義の様子 (2019)

YouTube  
吉野彰教授 ノーベルレクチャー  
Nobel Prize / YouTube 公式チャンネルより



YouTube  
レクチャーで使用された動画（日本語版）  
未来社会イメージビデオ 吉野彰教授監修  
「～エネルギーが変わる～ ET革命がもたらす新しい社会」  
株式会社 KRI / YouTube 公式チャンネルより



# 理工学部 2020

11学科の学びと教養教育のご紹介

ワールドクラスの研究者たちの発意に触れる。  
研究実験棟Ⅲ完成、最新の設備で研究に没頭する。

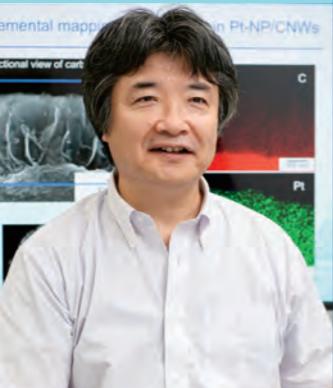
世界レベルの研究実績をベースに、  
新時代に活躍する人材を育成します。

本学部は青色発光ダイオード、リチウムイオン電池、カーボンナノチューブ等のノーベル賞級の研究の他、各学科に著名な研究者を擁し、研究レベルの高さは世界的に高く評価されています。これらの研究は、世の中を変えていく可能性に満ちた新たな理論・科学技術の創造に繋がるものであり、国や企業との共同研究も積極的に進めています。関連してそれぞの分野において、時代・環境の変化に応じて遠隔授業・対面授業を組み合わせた特色ある教育を展開しております。研究実績を広く国内外へと発信するとともに、次代を担うグローバルな人材の育成に力を注ぎ、常に進化を続けてまいります。



名城大学理工学部 学部長  
齊藤 公明

## 電気電子工学科



電力、制御、情報通信、これらを支える電子材料・ナノテクノロジーなど、電気電子の分野は現代社会に不可欠な存在となっています。近年は、環境医療・農業などにも関わり、電気電子が果たす役割はますます大きくなっています。本科では、「エネルギー・環境」、「電子物性・デバイス」、「システム・情報通信」、「電子生命情報」の4つの教育・研究分野を柱に、基礎学力と専門能力をバランス良く修得できるよう配慮し、持続的発展の基幹技術を担う技術者・研究者を育成しています。

これから社会を支え、  
さらに発展させる人材を育成。

学科長 平松 美根男

## 材料機能工学科



「世界水準」の環境のもと  
高い研究開発能力と  
発信力を修得。

学科長 六田 英治

## 数学科



教員やIT系企業ほか  
多様な分野で  
活躍できる人材に成長。

学科長 土田 哲生

数学は、諸科学において必要な汎用性の高い言語であることから、本学科の進路は多岐にわたります。中でも中学・高校教員を志望する学生が多く、教職センターとともに手厚く支援をしています。代数学・幾何学・解析学・数理情報計算機科学の5分野を高い段階まで学べるカリキュラムで、特に計算機科目を充実させているため、国家資格取得やーー企業への就職にも有利です。また大学院へ進学して数学をさらに広く深く学べば、将来の活躍の場が増えるでしょう。

## 情報工学科



最新の環境で、  
社会や産業に貢献できる  
「本物の情報技術者」を育てる。

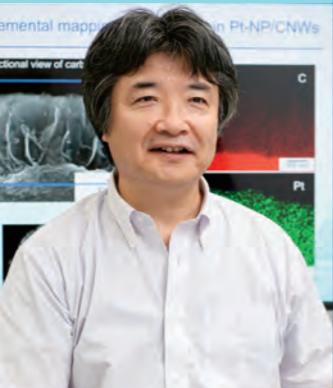
学科長 田中 敏光

情報技術は日常生活の様々な場所で利用されています。その分、情報技術者が取り組まなければならない課題も多岐にわたります。情報工学科では、情報数学やプログラミングなどの「情報処理技術の基礎」を修得した上で、4つのプログラムの少なくとも1つを体系的に学習することで、「実用に耐える」知識を身につけた学生を育てることに努めています。この4月から研究実験棟Ⅲの3階・4階に移転しました。学生実験室は2倍に広がり、卒業研究の環境も刷新されています。

研究室  
PICKUP



## 電気電子工学科



電力、制御、情報通信、これらを支える電子材料・ナノテクノロジーなど、電気電子の分野は現代社会に不可欠な存在となっています。近年は、環境医療・農業などにも関わり、電気電子が果たす役割はますます大きくなっています。本科では、「エネルギー・環境」、「電子物性・デバイス」、「システム・情報通信」、「電子生命情報」の4つの教育・研究分野を柱に、基礎学力と専門能力をバランス良く修得できるよう配慮し、持続的発展の基幹技術を担う技術者・研究者を育成しています。

これから社会を支え、  
さらに発展させる人材を育成。

学科長 平松 美根男

## 材料機能工学科



「世界水準」の環境のもと  
高い研究開発能力と  
発信力を修得。

学科長 六田 英治

全学生を対象に個別面談を行なうなど、学生気質の時代変化にも対応するよう研鑽を続けています。大学院進学率が高いのも特長で、多くの学生が、高い意識とスキルに裏書きされた材料ブライドを胸に研究開発の現場で活躍しています。

## 数学科

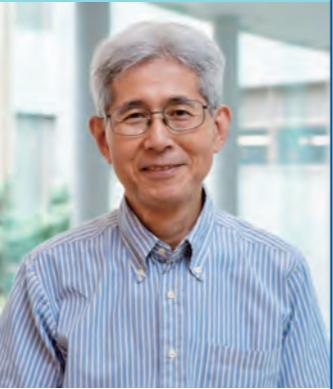


教員やIT系企業ほか  
多様な分野で  
活躍できる人材に成長。

学科長 土田 哲生

数学は、諸科学において必要な汎用性の高い言語であることから、本学科の進路は多岐にわたります。中でも中学・高校教員を志望する学生が多く、教職センターとともに手厚く支援をしています。代数学・幾何学・解析学・数理情報計算機科学の5分野を高い段階まで学べるカリキュラムで、特に計算機科目を充実させているため、国家資格取得やーー企業への就職にも有利です。また大学院へ進学して数学をさらに広く深く学べば、将来の活躍の場が増えるでしょう。

## 情報工学科



最新の環境で、  
社会や産業に貢献できる  
「本物の情報技術者」を育てる。

学科長 田中 敏光

情報技術は日常生活の様々な場所で利用されています。その分、情報技術者が取り組まなければならない課題も多岐にわたります。情報工学科では、情報数学やプログラミングなどの「情報処理技術の基礎」を修得した上で、4つのプログラムの少なくとも1つを体系的に学習することで、「実用に耐える」知識を身につけた学生を育てることに努めています。この4月から研究実験棟Ⅲの3階・4階に移転しました。学生実験室は2倍に広がり、卒業研究の環境も刷新されています。

## 建築学科



グローバルな視野と  
地域生活に立脚した思考で  
将来を切り拓く力を養う。

学科長 高井 宏之

## 教養教育



専門知識を活かすため、  
基礎力、対話力、総合力を  
高める必要性がある。

理工学部に設置されている総合基礎  
および理工学基礎の科目群は、専門課程  
における学習・研究の土台を築くために  
不可欠なもので。知識とは個別に蓄  
積されるものではありません。人文  
学の授業を通して、学生たちが個々の情  
報を有機的に結びつけて問題を解決し、  
新しいアイデアを生み出していく力を  
養ってくれることを期待しています。今  
年度、多くの制約の中でリモート形式の  
授業にも学生たちが前向きに取り組ん  
でくれていることをうれしく思います。

## 社会基盤デザイン工学科



チームワークの  
重要性を伝える  
教育を目指す。

学科長 石川 靖晃

## 環境創造工学科

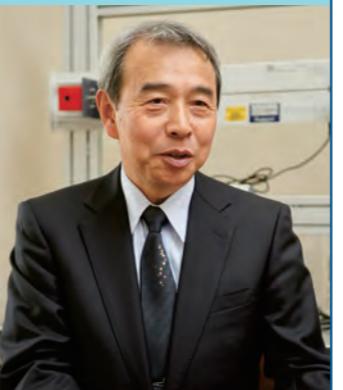


地球的規模である  
エネルギー・資源循環の  
課題に取り組む。

学科長 道正 泰弘

現代は環境をめぐる多様な課題を抱  
えており、世界的に環境への関心は高ま  
る一方です。こうした中、エネルギー・資  
源循環分野をより充実させるべく、本年  
度より「環境創造学科」から「環境創造  
工学科」へと改組した本科では、研究の  
質の向上を目指します。また、ベトナム・中  
国・韓国などアジア諸国との交流や協同  
研究を積極的に進め、国際的な研究を  
リードしていきます。今後は、専門性を高  
める大学院進学への支援も一層充実さ  
せ、持続可能な社会に貢献して広く社  
会で求められる人材の育成に努めます。

## 交通機械工学科



自動車・航空機や鉄道車両等に関わる  
交通機械の複雑なシステムをつくり上げ  
には、様々な分野の技術の結集が必要  
となります。交通機械工学は多様な分野  
が複合的にかみ合った総合工学なのです。

本科は、数学、物理といった工学基礎、も  
のづくりの基礎となる機械工学の基礎と  
応用、さらに自動車工学、航空宇宙工学、  
鉄道車両工学といった専門知識を体系的  
に学びます。工学的な問題解決に不可欠  
な基礎学力と応用技術を修得できる力  
リキュラムとなっています。大学院では、  
さらに高度な知識と技術を学びます。

## 応用化学科



物質の新たな  
特性を探求し、  
世界に向けて発信。

学科長 永田 央

本科では、「合成化学」、「物質・材料化  
学」「環境・エネルギー材料」の3領域に  
わたって研究を行っています。主な研  
究テーマは、ナノチューブ・ゲル化剤・セ  
ラミックスなど種々の新しい物質の開  
発や、光や触媒を使った新しい化学反  
応の探求などです。優れた業績を持つ  
教員の指導のもとで、学生は化学分野  
の基礎知識から最先端の実験技術まで  
を学ぶことができます。大学院生は国  
際会議で発表する機会もあり、グローバ  
ルな視野を備えた研究者として成長で  
きる環境です。

## 機械工学科



海外交流もしながら  
総合的に機械工学を学び、  
技術者として成長。

学科長 久保 貴

自動車、航空機をはじめ「ものづくり」  
が盛んな東海地区にあって、本科では  
「熱・流体」「材料・強度」「設計・生産」  
「運動力学・制御」の4分野を基礎とし  
て、機械工学の基礎から実践までを総  
合的に学びます。1年次は基礎学習に  
力を入れ、2年次以降は実験・実習を通  
じて設計から製作まで行う確かな力を  
身につけます。また、カリフォルニア大  
学との交流を通してグローバル感覚も養  
います。就職状況は非常に良好であり、  
大学院で専門性を高めてハイレベルな技  
術者を目指すことも勧めています。

## メカトロニクス工学科



メカトロニクス的思考で  
幅広い知識と視野を  
備えた人材を養成。

学科長 井上 真澄

メカトロニクスは機械・電気・情報制御  
といった分野が融合した技術で、現代の  
産業を支えています。本科ではこのよ  
うな複合的領域を扱うために機械・電  
気・情報制御を連携させた教育を行い、  
座学に加えて充実した実験演習科目に  
より、それらの幅広い知識を基に物事を  
俯瞰的に見る能力を持ち自由な発想の  
できる人材を社会に送り出します。一部  
の実験演習科目は新しく完成した研究  
実験棟Ⅲで行います。また、社会の要  
求に応えるべく大学院でより高度な技  
術者を目指すことも勧めています。

## 14

遙か古代から現代に至るまでさまざまな建築物に愛され、それらのルーツをたどりながら、国内外の魅力的な歴史的建築物を眺めます。

# 建築陶器の魅力

## 帝国ホテル旧本館「ライト館」

(愛知県犬山市 ※東京都千代田区から移築)

アメリカの建築家、フランク・ロイド・ライトによって1923年(大正12)、東京の日比谷に建てられた。設計にあたり、ライトは日本の近代化と、西洋と東洋の異文化交流を象徴するデザインを目指した。当時の西洋建築に用いられていた赤レンガを使わず、表面にスクラッチ加工を施した黄色いレンガや装飾テラコッタなどを用い、日本人の感覚に合う温かみのある自然な色調に仕上げた。

1967年(昭和42)に解体されたが、現在でも愛知県犬山市にある博物館「明治村」に一部が移築され、1985年(昭和60)に再建された。



▲明治村に移築・再建された帝国ホテル旧本館「ライト館」



▲スクラッチタイルは、表面にうわぐりを施さない無釉タイル。



▲クシで引っかいたような細い溝の模様があることからスクラッチタイルと呼ばれる。

## 世界最古のタイル (エジプト/サッカラ)

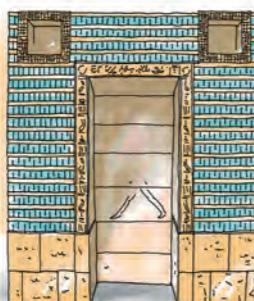
エジプトのサッカラという地域にある「階段ピラミッド」は、紀元前2650年頃の古代エジプト第3王朝期ジェセル王の時代に建造された。現存する世界最古の石造建築とされている。



▲階段ピラミッドは、史上初のピラミッドとされ、その建設方式や宗教的理念は後代のエジプト社会に影響を与えた。



▲美しく施釉されたタイルは、天然のトルコ石やラピスラズリに代わる人造宝石として珍重され、ツタンカーメンのマスクや装身具の他、墓に副葬されるスカラベなどの素材として用いられた。



▲鮮やかなトルコ石色を放つ世界最古のタイルは、階段ピラミッドの地下28mにあったジェセル王の墓室の通廊壁を飾った。

## 聖フランチェスコ教会

(イタリア/ミラノ)

イタリア建築界の巨匠、ジョ・ポンティが設計したカトリック教会。1963年(昭和38)に完成し、今も地域の人々に親しまれている。壁面に配された特徴的な四角錐のタイルも、彼によってデザインされた。そのタイルは太陽の動きに合わせて表情を変え、見る角度によって明るさや色彩の違いを感じられる。しかし、時の経過による老朽化が目立ち、一部のタイルは修復された。四角錐のタイルは、日本の企業によって2008年に復元され、現在も美しい壁面を見ることができる。



▲聖フランチェスコ教会の正面入り口



▲四角錐のタイルは、美しく施釉されており、その再現に多くの時間を要しました。

## タイル

### タイルの歴史

タイルの歴史は古く、今日のような施釉タイルに近い形のものは、紀元前18世紀頃、ネザーケット(メソポタミア)のピラミッドに使われていた。レンガを焼いて建築物に使い、装飾建物としてのタイルもつくれられ、素地に浮きぼりを施して錫(ラスター)釉をかけた精巧なものが、紀元前数世紀頃の遺跡からたくさん出土している。イスラム教の布教がタイルの技術と文化を世界に広め、中近東における寺院の内外装に盛んに用いられた。それが、後にスペイン・アルハンブラ宮殿を通じてヨーロッパ世界に広がっていった。



タイルの起源とされる、施釉されたレンガ(イラン)

## 日本最古のレンガ造り建築

(長崎県長崎市小菅町)

国の史跡である小菅修船場跡に残る建造物は、日本最古のレンガ造り建築である。かつて修船のための機械や設備が納められていた。地面に残された跡の形状からソロバンドックの名で親しまれている。

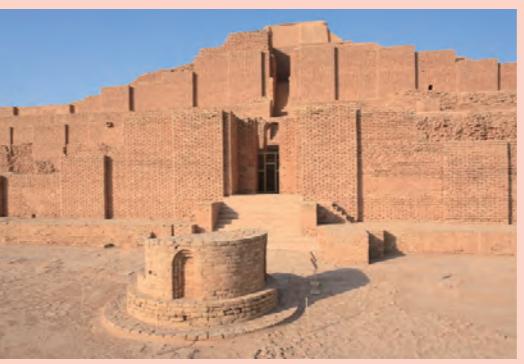


小菅修船場跡の曳揚げ小屋は、2015年に「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の構成資産として世界遺産に登録された。

# 煉瓦

## レンガの歴史

レンガが建築材料として使用されるようになったのはメソポタミア文明の時代からである。チグリス川、ユーフラテス川にわたる広大な範囲でレンガ建築が発展していった。紀元前4000年からの約1000年間は、乾燥させただけの日干しレンガが使用されていた。紀元前3000年頃からは、焼成レンガが使用され始め、この頃には大型の建造物の外壁の仕上げに焼成レンガが使われている。



チョガ・ザンビールのジグラート(イラン)



## 半田赤レンガ建物 (愛知県半田市)

1898年(明治31)、ビール製造工場として建てられた。第二次世界大戦中には中島飛行機製作所の衣糧倉庫となり、戦後には食品メーカーの製品保管倉庫として使用された。現在は建物を活かした観光施設となっており、長い時の流れを感じることができる。建物には、戦中に戦闘機から受けた機関銃の弾痕が残っており、レンガ建物の頑強さを物語っている。



半田赤レンガ建物は、近代化産業遺産認定の地域遺産

### Column コラム

#### 「復元」と「復原」のちがい

「復元」と「復原」という2つの言葉は、一般的には区別されることなく「元の状態・位置に戻すこと」という意味で使われます。しかし建築分野の領域においては、「復元」は失われて消えてしまったものを、かつての姿どおりに新たにつくることをいい、「復原」は始めの姿が改造されたり、変化してしまった現状を元の姿に戻すことをいう。

東京駅は後者にあたるが、新しく敷設したレンガにおいては、前者の「復元」と記している。

## 東京駅 (東京都千代田区)

東京の玄関口として1908年(明治41)に建設工事を開始し、6年もの歳月をかけて1914年(大正3)に長さ約335mにも及ぶ鉄骨レンガ造り3階建ての東京駅が開業。外壁を彩る仕上げ用の赤レンガは90万個を超えた。建屋のレンガは、主に「構造用」と「化粧用」の2種を使い分けることにより、強度と美しさの両立を図った。



開業当時の東京駅



2007(平成19)には、丸の内駅舎保存・復原工事がスタートし、5年後の2012年(平成24)に完成した。一部復原に使われた化粧用レンガは、ディテールや手触り感まで再現し復元された。

- 【出展・参考・協力】
- ◎「ペルシアの伝統技術—風土・歴史・職人」  
ハンス・E. ヴルフ(著)/平凡社
- ◎ INAXライブミュージアム
- ◎ 株式会社 復元屋
- ◎ 株式会社 鉄道会館
- ◎ 半田市観光協会

# 研究実験棟III この春完成!

明るく透明感のある  
デザインが特徴



この春、理工学部の研究室・実験室・演習室などを回廊型に配置した「研究実験棟III」が、天白キャンパスの東門北側(NTT八事寮跡地)に完成しました。  
コンセプトは「明るく透明感がある研究実験棟」で、近年、理工学部で学ぶ女子学生が増加していることから、そのようなイメージを目指して建てられました。

近い将来、理工学部で学ぶ女子学生が増加していることから、そのようなイメージを目指して建てられました。

→



研究実験棟IV  
2022年3月末  
竣工予定!

# 理工学部後援会の活動



名城大学理工学部後援会  
会長 鈴木 規夫

**より魅力的な後援会を目指して**

令和2年度会長に選出されました鈴木でございます。後援会会員ご父母の代表として、できる限り尽力してまいりますので、ご支援ご協力の程、よろしくお願いいたします。

新型コロナの影響で、対面の講義が制限され、後援会の行事も例年通りの開催ができない状況であり、今後の見通しも不透明です。そんな中、積極的に行事を開催することは感染のリスクを伴いますが、事態が鎮静化するまで何もしないのも、また大きなリスクです。世の中の急激な変化を傍観しているだけでは、取り残されてしまい、追いつくことができなくなります。したがいまして、後援会としても時代の流れを読みながら、将来日本でそして世界で通用する学生を育てていく環境を整えたいと思っております。これまで3年生全員を対象としてTOEIC-IP試験を実施してきたのもその一環です。

今後の予定として、延期になつてゐる1年生のフレッシュマンセミナーから、卒業時の卒業パーティーの援助や卒業記念品の贈呈まで、後援会活動は入学から卒業まで幅広い支援を行います。ご父母の皆さまに對しましては、地区懇談会・各種セミナーなどさまざまな行事も感染症対策をして開催する予定ですので、皆さまのご参加をお待ちしております。なお、当会では専用の事務局も設置し、常勤の職員もおりますので、ご子弟に関する些細なご相談などでもぜひ後援会を利用していくべきだと思います。様々な制約がありますが、全国の大学の先駆けとなる活動を推進し、会員の皆さまにご満足いただける後援会を目指していくので、よろしくお願ひいたします。

## 4 理工学部に関係する諸団体との連携強化

理工同窓会・技術士会等、諸団体と連携を密にして、後援会活動の多角化を図ることを目指しています。

### 後援会の組織図

令和2年度  
理工学部後援会  
専門担当委員会  
会長 鈴木 規夫

| 企画担当委員会         |                           |                |
|-----------------|---------------------------|----------------|
| <b>役割</b>       | 後援会を運営するための予算編成と事業計画を推進する |                |
| ●予算編成 ●会則 ●定期総会 | ●地区懇談会 ●フレッシュマンセミナー       | ●ご父母のための進路セミナー |
| 委員              | 坂根 安則                     | 副委員長 立山 貴也     |
| 中根 正喜           | 柴田 真佐夫                    | 森 義則           |
| 三浦 純一           | 丹羽 広志                     | 内田 智洋          |
| 神谷 浩基           | 尾上 賢一                     | 関島 憲一          |
| 伊藤 直之           | 浅野 福生                     | 橋本 信秀          |
| 大野 誠            | 藤本 裕之                     | 杉浦 博之          |
|                 | 高木 宏明                     | 小嶋 健司          |
|                 |                           | 阿知波 孝文         |
|                 |                           | 國枝 直人          |
|                 |                           | 小篠 広樹          |
|                 |                           | 齋藤 信仁          |
|                 |                           | 本庄 則夫          |
|                 |                           | 鈴村 尚之          |

| 編集担当委員会           |                             |                   |
|-------------------|-----------------------------|-------------------|
| <b>役割</b>         | 後援会自主活動の報告並びに学部の状況を会員に周知させる |                   |
| ●理工学部紹介DVDの制作について | ●後援会報誌「Scope」の発行について        | ●後援会ホームページの制作について |
| ●個人情報保護について       |                             |                   |
| 委員                | 鶴田 英孝                       | 副委員長 大橋 健二        |
| 三好 強              | 加藤 稔                        | 平山 善健             |
| 福井 秀樹             | 瀬野 宏                        | 佐藤 一成             |
| 安藤 政幸             | 永倉 靖彦                       | 佐藤 真佐男            |
| 熊本 孝              | 浅田 憲明                       | 伊藤 勝男             |
| 河野 雅人             | 木場 勤                        | 板谷 宮田             |
|                   | 小倉 永好                       | 茂治 朝倉             |
|                   |                             | 文宏                |
|                   |                             | 坂本 庄司             |
|                   |                             | 佐藤 智洋             |
|                   |                             | 神山 巨              |
|                   |                             | 尾島 義敬             |
|                   |                             | 岩田 来              |

| 福利厚生担当委員会   |                           |           |
|-------------|---------------------------|-----------|
| <b>役割</b>   | 後援会として学生に援助し得る福利厚生事業を推進する |           |
| ●学生育英救済制度実施 | ●災害見舞金制度実施                | ●学生奨励制度実施 |
| ●家庭教育支援制度実施 | ●学生課外活動援助                 |           |
| 委員          | 西島 耕治                     | 副委員長 伊藤 毅 |
| 菊田 光        | 船戸 繁                      | 川嶋 洋介     |
| 大川 智        | 石川 武彦                     | 大橋 啓之     |
| 加藤 友聰       | 早川 貴理                     | 辻 敏行      |
| 小林 弘和       | 山迫 義和                     | 國枝 郁照     |
| 堤 康人        | 加藤 久視                     | 吉田 将次     |
|             | 乗富 仁志                     | 大橋 嘉伸     |
|             |                           | 大橋 行徳     |
|             |                           | 吉田 行徳     |
|             |                           | 大橋 敏行     |
|             |                           | 吉田 行徳     |
|             |                           | 大橋 敏行     |
|             |                           | 吉田 行徳     |
|             |                           | 大橋 敏行     |
|             |                           | 吉田 行徳     |
|             |                           | 大橋 敏行     |
|             |                           | 吉田 行徳     |

地下1階・地上4階建て、建築面積3016m<sup>2</sup>、延べ床面積1万2581m<sup>2</sup>の「研究実験棟III」には、最新鋭の実験が可能な研究室や演習室が完備され、学生たちがいきいきと実験に取組んでいる姿が見られました。

また1階には、学生たちのアクティブラーニングの一助となる開放的なラーニング・コモンズがあります。そして地下1階には、学生ホールや、パン・お弁当・文具などの購入が可能な売店が設置され、学生にとって快適に過ごせる空間となっています。

## 充実の実験施設と快適なラーニング・コモンズ



→

学生ホール ↓ ラーニング・コモンズ →



→



「研究実験棟IV」は、2013年3月に完成した「研究実験棟II」と、今年3月に完成した「研究実験棟III」(上記)の間に建設されます。地下1階・地上7階建て、建築面積2345m<sup>2</sup>、延べ床面積1万6413m<sup>2</sup>で、完成は2022年3月末の予定です。

現在3号館にある工場系の実習設備現場で執り行われ、工事の安全を祈りました。新型コロナウイルス感染症に配慮し、規模を縮小して実施されました。



# 充実した大学生活を送るために フレッシュマンセミナー

例年は大学入学直後の4月に行われますが、今年度は新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、令和3年3月を予定しています。なお、感染拡大の状況によっては、予定を延期する場合があります。



一泊二日で行われる本セミナーは、大学生としてのマナーを大学で学んだ後、三河湾沿いの宿泊施設に移り、大学での学びを体験します。新たな仲間や教員、先輩とのつながりを深めながら、大学生活への期待と自信を高めます。

## セミナー開催目的

- ▶ 一つのテーマについて各グループで議論し、自分の考えを伝えるとともに、相手の意見を受け入れる協調性を養います。
- ▶ 共同作業を通じて意欲をもって、主体的に勉学をするきっかけをつくります。
- ▶ 信頼できる友人関係を形成することで、大学生活への不安を払拭させます。



# ご父母のための進路セミナー

就職・大学院進学の現状を理解する絶好の機会

## セミナー スケジュール



### パネルディスカッション

キャリアセンターの担当者が大学としての就職活動へのサポート体制の数々をご紹介します。  
昨年度はその後、二組の就職した学生とその保護者をパネラーとして、「保護者と子供との理想的な関わり方」をテーマに語り合うディスカッションを行いました。



### 大学施設見学ツアー

受付を済ませた後、学科別のグループに分かれて、最新の研究機能を備えた『研究実験棟Ⅲ』や学生が所属する学科の実験施設等を見学し、研究内容についての説明を受けます。  
(希望者のみ)



### 学科別懇談

学科別の会場に移動した後、学科長ご挨拶に続いて、学科の教育方針や就職状況、大学院進学についての説明を行います。ご父母からの疑問・質問にお答えする時間もご用意しています。



### 全体懇談

後援会長、理工学部長、理工同窓会長のご挨拶に続いて、理工学部における最近の就職状況や大学院進学についてお話しします。

#### 【就職状況と進学指導について】

理工系分野で高度専門職としての活躍を目指すのなら、大学院を経て就職するのが望ましいとの声もあります。学部卒で就職することのメリット・デメリットや大学院進学の意義、進学にあたっての各種サポート等についてご紹介します。



理工学部生の就職事情や進学についての解説、学生との接点が多い大学職員によるディスカッションなど充実したセミナーで、毎年ご参加になるご父母も多数います。昨年度の様子に沿って主な内容を紹介しましょう。

今年度のパネルディスカッションでは、  
新型コロナウィルス感染拡大に伴い、  
就職活動の進め方、今後の企業側の対応などを、  
実際に企業の採用担当者をゲストに迎え、  
就職活動の現状を伝えいただきます。



今後のコロナ禍の状況によっては、  
内容を変更して開催する場合があります。

### 参加対象者

理工学部全学年のご父母

### 日時

11月14日(土) 開催予定

### 会場

名城大学天白キャンパス

共通講義棟北1階 名城ホール (N101)

### 開催の目的

① 就職活動の現状を知る

② 大学院で学ぶ意義を考える

③ 学びの施設を見学する



### 参加お申込み方法

9月下旬に郵送される「案内パンフレット」をご覧いただいたうえでホームページよりお申込みください。

● 理工学部後援会ホームページ <https://www.meijo-rikokoen.jp/>  
「参加お申込み」専用フォームに必要事項をご記入の上、送信してください。

- 新型コロナ感染拡大防止のため、3密を避けて開催いたします。
- 参加する際、マスクの着用をお願いいたします。
- 発熱など、体調が悪い方は参加しないようお願いいたします。

※開催の有無はホームページでご確認ください。掲載写真は昨年度の様子です。



# 学びの施設を見学する

当社は、令和2年3月に東門北側に建設された最新の研究機能を備える地下1階・地上4階建ての『研究実験棟Ⅲ』をはじめとする、各種研究施設の見学ツアーや学科ごとに実施します。研究内容についての説明を聞いたり、教員の指導のもとで大学院生のサポートを受けて実験を取り組む学部生たちの様子を目にする機会もあります。理工学部生の日常に接することができ、ご父母の方に毎年大変ご好評いただいております。

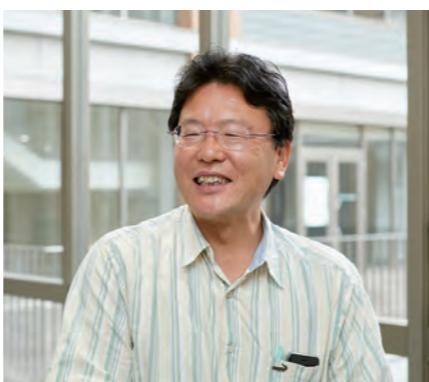
# 大学院で学ぶ意義を考える

一般には、大学卒業後は就職して社会に出るものと思われがちです。しかし、大学院へ進学するという道もあります。特に理工系においては、企業側が大学院卒を重用する傾向にあることから、就職を見据えた上で大学院に進学する学生が多く存在します。名城大学は大学院理工学研究科を備え、多彩な分野で最先端の研究を展開しています。名城大学大学院では学業成績および人物優秀な学生に対して奨学制度を設けており、セミナー当日は、大学院進学についての説明も行います。



## ご父母皆様の声

- 就職情報を知りたいのと、「親はいつも君のことを気にかけているんだよ」と、子供へのメッセージのつもりで参加しました。
- 本人の意志を尊重し、大学院も視野に入れたいと考え直しました。
- 就職活動についての知識がないので、流れが理解できれば良いと思いつ参加しました。パネルディスカッションはとても参考になり、もっとたくさんの方の話を聞いてみたくなりました。
- ガマンが大事ということを知りました。学科別懇談では気になることが直接質問できて良かったのですが、地区懇談会にもぜひ参加して先生とさらにお話ししたいです。
- 就職は、本人が納得する会社に決めさせないと強く思いました。
- 大学の素晴らしい充実した施設に感動し、そこで子供が学んでいる姿を想像しました。無口な息子ですが、今日のセミナーでの感想を伝えて情報を共有し、コミュニケーションを図りたいと思います。



# 就職活動の現状を知る

今年度のパネルディスカッションでは、新型コロナウイルス感染拡大に伴う、就職活動の現状も伝えます。

インターネットもES(エントリーシート)もなかった親世代の就職活動と現代では、就職を取りまく環境も学生たちの動きも様変わりしています。特に昨今では、学生たちは、経団連による就職・採用活動のルール廃止に対応した就職活動が求められている状況です。親として、未知なる子ども世代の就職活動に不安を覚えるのも無理はありません。そこで当セミナーでは、就職活動全般の流れと大学の就職サポート体制、学生たちの率直な思いなどをお伝えします。



テーマ

## 保護者と理想的な方との関わり

パネルディスカッション

開催5回目を迎えた令和元年度の「ご父母のための進路セミナー」は、二組の大学卒業後社会人となった子供と、そのご父母に登場していただきました。就職活動に関するリアリティあふれるディスカッションが繰り広げられました。



交通機械工学科 2018年卒業  
五島佑樹さん

電気電子工学科 2019年卒業  
星野知音さん

# 地区懇談会「電話面談」

先生とじっくり話せる貴重な機会

例年は、名古屋をはじめ、福岡・浜松・津・豊橋・大垣・富山・岡山など、全国各地で開催され、ご父母の皆さんに好評いただいております。



昨年の地区懇談会「名古屋会場」の様子



地区懇談会は、学部の先生方の協力のもとに実施しています。ご父母の皆さんと先生方が直接、交流を深める貴重な機会となります。今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年とは異なる形式で開催します。

**今年度の地区懇談会はコロナ禍に配慮し、「電話面談」にて開催いたします。**

## 日程のご案内

**10月11日(日)**

数学科・情報工学科・電気電子工学科・材料機能工学科

**10月17日(土)**

社会基盤デザイン工学科・環境創造学科・環境創造工学科・建築学科

**10月18日(日)**

応用化学科・機械工学科・交通機械工学科・メカトロニクス工学科

**参加対象者／理工学部全学年のご父母**

## 電話面談への流れ

### 動画を視聴

ホームページ掲載の「会長・学部長ご挨拶」「教務および就職関係説明」の動画を事前にご視聴ください。

**10月1日(木)公開**

視聴には、パスワードが必要です  
「電話面談時間確認票」に記載

### 当日準備

「地区懇談会資料」「就職情報」「電話面談時間確認票」「成績表」の4つの資料をお手元にご用意ください。

**10月初旬にお届け**

成績表は、9月下旬に別途緑色の封筒でお届けします

### 電話面談

「電話面談時間確認票」に記載された日時に、登録されたご父母の電話番号へ担当教員が直接お電話します。ご子弟の今を知る貴重な機会です。

**電話面談は15分間**

**参加お申込み方法** ホームページよりお申込みください。

### ● 理工学部後援会ホームページ <https://www.meijo-rikokoen.jp/>

「参加お申込み」専用フォームに必要事項をご記入の上、9月15日(火)までに送信してください。  
時間指定や担当教員の指定はできませんのでご了承ください。

9月下旬に「成績表」、10月初旬に「地区懇談会資料」「就職情報」「電話面談時間確認票」が届きます。



### ● お申込み者が多数のときは、日時が変わる場合があります。

「電話面談時間確認票」をご覧ください。

● 電話面談の時間は、大きく前後する場合がありますので、予めご了承ください。

● 電話面談の予定は、止むを得ず変更になる場合があります。

● 詳しくは本誌に同封されている「地区懇談会 電話面談のお知らせ」、または、理工学部後援会ホームページをご覧ください。



## コロナ禍の中の名城大学女子駅伝部は？

2019年度は、杜の都駅伝3連覇、富士山女子駅伝2連覇と大活躍の女子駅伝部。  
今年は春先から自粛生活を余儀なくされたため、部員たちは思うように練習できず、  
大会もことごとく中止されました。この状況下で、どのように過ごしていたのでしょうか？  
数学科3年の和田有菜さんと環境創造学科3年の鴨志田海来さんにお話を伺いました。

明日に向かつて練習再開。  
自己ベストの更新、  
二大駅伝連覇更新に挑みます！



和田有菜さん



取材の前日は七夕でした  
みんなさんの願いがどうか叶いますように…

玉城コーチ（左）と中尾コーチ（右）と共に  
女子駅伝部寮の前で

鴨志田海来さん

- 徐々に大会も行われ始めているようですね。
- 和田 7月によろよろ、今年初のトラックレース開催となり、ワクワクしています。10月末には全日本大学女子駅伝対校選手権大会（通称／杜の都駅伝）が予定され、気合いが入ります。

### ●緊急事態宣言下では、どんな寮生活でしたか？

鴨志田 自粛期間中はグラウンドが閉鎖され、全体練習ができませんでした。個々に設定したプログラムに基づいて身体を動かし、一人黙々と寮の周辺を走っていましたね。

和田 もちろんマスクを着用してのランニングです。

鴨志田 息苦しかったけれど、高地練習だと思って、みんなで前向きに明るく過ごしていました。

和田 寮生活では、サポートスタッフの方々に夕飯を作つていただぐのですが、自粛時は当番制で自炊していました。

鴨志田 みんなで作ってみんなで食べて、誕生会を開くなど、寮だから孤独にならずに済んだのは、ありがたかったです。差し入れをいただけのも嬉しかったですね。

和田 通学できないので各自オンライン授業ですが、ネット環境でわからないことなども、身近な仲間に聞きやすかったです。

鴨志田 私は、本来は通学やグラウンドへの移動にかかる時間で、ブラインドタッチ練習などもしていましたよ。

### ●現在はどのように過ごしていますか？

和田 自粛前と同じく、朝は6時からグラウンドで集団練習や10キロランなどを行います。寮に戻って朝食後は、オンライン授業や課題のレポート作成などに取り組みます。その後は、午後からの練習です。練習以外は、ほぼ寮内でお過ごしていますね。

鴨志田 私は、水曜の午後は環境創造学科の実験のために登校しますが、それ以外は基本的にオンライン授業です。

### ●駅伝シーズンに向けての抱負を聞かせてください。

和田 杜の都、富士山の二大駅伝の優勝という目標に向け、走りでチームに貢献できるよう、いつそう練習に励みます。

鴨志田 自粛期間中も支えてくださったコーチやスタッフの方々への感謝をバネに、夏合宿で力をつけていきたいです。

和田・鴨志田 どうぞ、応援よろしくお願ひいたします！



寮生活の女子駅伝部は  
今どうしてるの？ 練習は？  
みなさん元気にしてますか？

## 昨年度ご参加いただいたご父母と先生の「声」

**初めての参加  
大学生活や  
院への進学、就職について  
お聞きしたい**



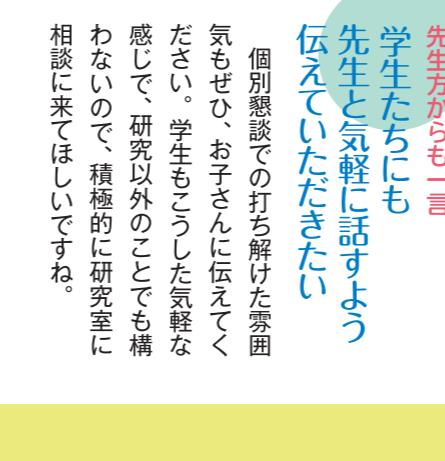
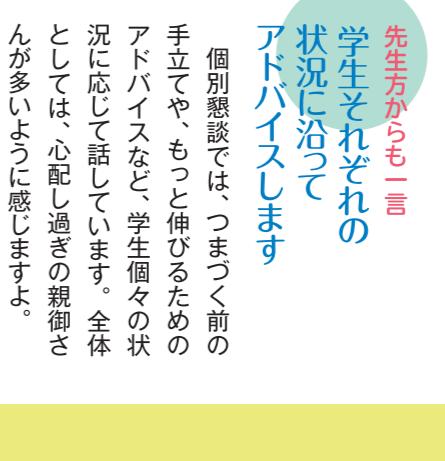
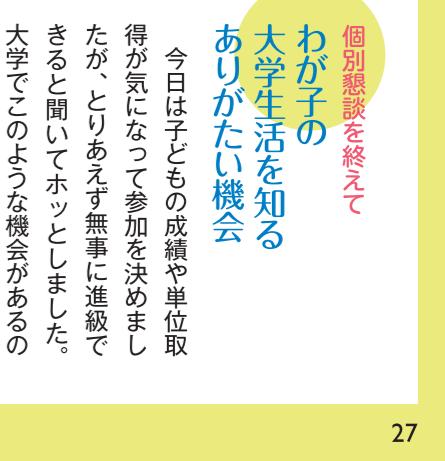


**3年連続して参加  
わが子の先輩にあたる  
ご家庭の親御さんのお話も参考になる**





**子どもの卒業を前に  
アドバイスいただき  
感謝を伝えたい**

**先生方からも一言  
学生それぞれの  
状況に沿って  
アドバイスします**

現在1年生の子どもは、大学院進学を志望しています。家に届いたこの冊子で地区懇談会を知り、就職活動と研究活動の両立はどうなるか教授をお尋ねしたいと思い、参加を決めました。

子どもの大学生活や授業の様子を先生にお聞きできるチャンスなので、連続して参加しています。同じ学部の親御さんにも就職活動のサポートなど気軽に聞けるものありがとうございます。

子どもの大学生活や授業の様子を先生にお聞きできるチャンスなので、連続して参加しています。同じ学部の親御さんにも就職活動のサポートなど気軽に聞けるものありがとうございます。

親が知らない子どもの一面をお先生にお聞かせいただけるいい機会です。昨年は就職についてのアドバイスが参考になりました。今年は先生にお礼を申し上げたくて、参加しました。

**先生方からも一言  
学生たちにも  
伝えたい**

**個別懇談では、つまづく前の  
手立てや、もっと伸びるための  
アドバイスなど、学生個々の状況に応じて話しています。全体としては、心配し過ぎの親御さんは、親としてありがたいです。**

今日は子どもの成績や単位取得が気になって参加を決めましたが、とりあえず無事に進級できると聞いてホッとしました。大学でこのような機会があるのは、親としてありがたいです。

個別懇談での打ち解けた雰囲気もぜひ、お子さんに伝えてください。学生もこうした気軽な感じで、研究以外のことでも構わないでの、積極的に研究室に相談に来てほしいですね。

**個別懇談では、つまづく前の  
手立てや、もっと伸びるための  
アドバイスなど、学生個々の状況に応じて話しています。全体としては、心配し過ぎの親御さんは多いように感じますよ。**

**わが子の  
大学生活を知る  
ありがたい機会**

今日は子どもの成績や単位取得が気になって参加を決めましたが、とりあえず無事に進級できると聞いてホッとしました。大学でこのような機会があるのは、親としてありがたいです。

個別懇談では、つまづく前の手立てや、もっと伸びるためのアドバイスなど、学生個々の状況に応じて話しています。全体としては、心配し過ぎの親御さんは多いように感じますよ。

# 家庭教育支援セミナー

多感な青年期の心の理解を深める

## 家庭に活かす 心理学講座

当講座は心理学を中心とした内容をご父母の皆さんにご提供し、それをご家庭に活かしていただき、よりいっそうの教育力向上を目指す目的で開設されました。心理学については初学者にもわかりやすく、初歩から解説します。

心理学等の学問的内容の理解をし、家庭教育に活用していただくことは重要ですが、さらにこの講座を受講したことにより、ご父母世代の「自分探し」、また子育てが終わってからの、これから続していく質の高い人生への手掛かりとしていただけます。



名城大学天白キャンパス  
11号館 504教室・第一会議室など  
令和2年11月～令和3年2月 全9回

### ●担当講師

鈴木亮子 先生  
栃山女子学園大学 人間関係学部 心理学科 准教授

吉住隆弘 先生  
中部大学 人文学部 心理学科 教授

吉田琢哉 先生  
岐阜聖徳学園大学 教育学部 准教授

川島一晃 先生  
栃山女子学園大学 看護学部 看護学科 専任講師

信太寿理 先生  
中京学院大学 短期大学部 保育科 専任講師

清水麻莉子 先生  
長野県立こども病院

●受講時間 各回 13:00～16:15(休憩15分)

●定員 30名(一度当講座を受講されたご父母はお申込みできません)

●受講料 無料(別途教材費がかかる場合があります)

## 家庭教育支援セミナー 講演会

優秀な講師を全国各地に派遣し、気軽な講演会、フリーディスカッションなどを通じて家庭教育の重要性を認識していただき、ご父母の皆さんが身近な相談役としてご子弟の悩みなどに対応する能力を身につけていただくことを目的としています。

このセミナーは全国の大学に先駆けて名城大学が開講し、文部科学省、地方自治体、マスコミなども大変注目しており、毎年多くのご父母の方が参加しています。講演会は何回でも受講できますので、よりいっそう内容が深まり、参考にしていただけます。

名古屋会場 11月8日(日) 名城大学 天白キャンパス  
11号館 第一会議室

津会場 11月21日(土) 三重県教育文化会館 第三会議室

### ○講演テーマ 親子関係における相互信頼感



平石賢二 先生

名古屋大学大学院  
教育発達科学研究科 教授  
学位/博士(教育心理学)・臨床心理士  
専門/生涯発達心理学

【主要論文・著書】  
◎新・青年心理学ハンドブック  
福村出版 2014年(共編著)  
◎心の専門家養成講座第7巻  
学校心理臨床実践 ナカニシヤ出版  
2018年(共編著)ほか多数

名古屋会場 11月15日(日) 名城大学 天白キャンパス  
11号館 第一会議室

浜松会場 11月29日(日) サーラシティ浜松2階 桧

### ○講演テーマ 自己理解と上手な自分の演出方法



吉澤寛之 先生

岐阜大学教育学部 准教授  
学位/博士(心理学)  
専門/社会心理学

【主要論文・著書】  
◎ゆがんだ認知が生み出す反社会的行動  
吉澤寛之、大西彩子、G.Gini、吉田俊和  
北大路書房 2015年(編著)  
◎養育・しつけが反社会的行動に及ぼす  
弁別の影響  
吉澤寛之、吉田琢哉、原田知佳、浅野良輔、  
玉井颯一、吉田俊和  
2017年(論文)ほか多数

●講演 13:00～14:20

●質疑応答・フリーディスカッション 14:30～15:10

●受講料 無料

ご父母の皆さんに、家庭教育の重要性について再確認していただくとともに、ご子弟の悩みごとに応える能力を身につけていただくことを目的として、各地での講演会や、学内での心理学講座を実施します。ぜひともご活用ください。



### 参加お申込み方法

9月下旬に郵送される「案内パンフレット」をご覧いただいたうえで  
ホームページよりお申込みください。

### ●理工学部後援会ホームページ <https://www.meijo-rikokoen.jp/>

「家庭教育支援セミナー講演会」または「家庭に活かす心理学講座」の各受講「参加お申込み」専用フォームに必要事項をご記入の上、送信してください。

●新型コロナ感染拡大防止のため、3密を避けて開催いたします。

●参加する際、マスクの着用をお願いいたします。

●発熱など、体調が悪い方は参加しないようお願いいたします。

※掲載写真は昨年度の様子です。





# その他の活動紹介

学生どご父母をきめ細やかに幅広くサポート

## こんにちは。理工学部後援会事務局です。

理工学部後援会事務局は常勤職員3名が常駐しています。事務局は11号館2階(11-221室)にあります。後援会に対して、ご意見などありましたら、事務局までお気軽にご連絡ください。また、ご子弟の学生生活等について、不安などありましたらご相談に応じます。家計が急変された方もご遠慮なくご相談ください。なお、ご相談内容については秘密厳守いたしますので、ご安心ください。

**林友美**  
契約職員  
  
●主な担当・事務全般(事務補助業務)  
  
後援会事務局には、学生さんや先生方ほか、様々な方が訪ねいらっしゃいます。皆さまのお役に立てるよう、仕事に励む日々です。趣味のひとつとして書道を取り組んでおり、筆を手に、心を鎮めています。その一方、劇団四季のミュージカルを観て心躍らせるひとときも、大切なリフレッシュの時間です。

**吉本直美**  
会計幹事(事務局長)  
  
●主な担当・後援会委託および事務全般  
英教制度・後援会寄贈図書・学生奨励表彰制度・名簿管理など  
  
後援会業務以外にも研究者としての一面も持っています。人間科学博士も取得し、年に数回の学会発表もこなし、さらに多くの研究会にも参加しています。自己研鑽に忙しいながらも、趣味の時間も大切にし、エネルギー的に活動しています。

**堀一貴**  
事務局長  
  
●主な担当・後援会事務全般  
DVD・会報誌Scopeなどの広報関係  
●地区懇談会・家庭教育支援セミナーなどを  
  
人と話すこと、人と関わることが大好きで、明るい性格です。笑つことを第一に考え、落語や漫才などを聞いて、皆さんに笑ってもらえる話術を勉強しています。吹奏楽については、名城大学ではおそらく一番詳しいとの自信もあります。aikoファンであり、ライブの時に派手に踊っている姿は普段からは想像できません。また熱心な中日ドラゴンズのファンです。

●Tel&Fax 052-831-9214 ●E-mail jimukyoku@meijo-rikokoen.jp ●https://www.meijo-rikokoen.jp/

分からないこと、気になること、心配事は、こちらへご相談ください。

| ご父母の相談窓口  | 学生の健康相談<br>こころの相談   | 学生の進路<br>キャリアプランの相談   | 成績・履修などの相談  | 奨学金などの相談   |
|---|---|---|---|--|
| 理工学部後援会事務局<br>Tel 052-831-9214 (直通)<br>「11号館」2階<br>月～金曜日 9:00～17:30 | 保健センター<br>Tel 052-838-2031 (直通)<br>「本部棟」1階<br>月～金曜日 8:50～21:00<br>(土曜日は17:20まで) | キャリアセンター<br>Tel 052-838-2040 (直通)<br>「タワー75」4階<br>月～金曜日 8:50～18:30<br>(土曜日は17:20まで) | 学務センター(理工学部)<br>Tel 052-838-2023 (直通)<br>「タワー75」3階<br>月～金曜日 8:50～18:30<br>(土曜日は17:20まで) | 学務センター(生活支援G)<br>Tel 052-838-2028 (直通)<br>「タワー75」4階<br>月～金曜日 8:50～18:30<br>(土曜日は17:20まで) |

## 令和2年度名城大学 CALENDAR

4  
2020  
16(木)・17(金) ●新入生オリエンテーション  
20(月) ●前期授業開始日(原則)  
下旬 ●履修登録期間  
未定 ●健康診断(変更)

8  
5(水)・6(木) ●補講日(※)  
15回の授業時間確保のため、定期試験期間は設けず、レポート・授業内小テスト等で成績評価を行う。

未定 ●夏季集中講義期間  
8(土)～17(月) ●窓口閉鎖期間  
中旬 ●成績発表

(※) 補講日(前期2日間、後期2日間)以外にも、講義が実施される土曜日の4・5時限目などで実施します。

[注] 今後の情勢変化により、さらなる開講延期等の可能性もあります。変更がある場合は掲示等にて連絡します。

[表紙絵] 寺尾 恵さんが描く名城大学のキャンパス

愛知県生まれ 2001年よりフランス・パリに在住 ティラー財団(パリ)会員、アソシエーションARTING(パリ)会員  
42号から継続している名城大学のシンボル、タワー75が見える風景シリーズ。  
「年を重ねた男の人の人生がしっかりと詰まった味のある皺が好きだから、いつもいつもオヤジを描く」という国内外で活躍中の、自称「オヤジ画家」である寺尾恵さんに、今回はオヤジではなく理工学部の若者たちを描いていただきました。

理工学部後援会では、本誌面でご紹介してきた諸活動のほか、様々な支援・援助活動を行っています。

### 理工学部後援会 定期総会の開催

コロナウイルス禍の影響により、今年度は理工学部後援会定期総会に替わる役員会が、令和2年4月4日(土)に、天白キャンパス11号館第一会議室において開催されました。議案はすべて承認され、会長には鈴木規夫氏(機械工学科4年父母)が選出されました。

### 理工学部後援会 ホームページの制作

後援会活動や大学についての最新の情報を迅速にご父母の皆さんに提供するため、ホームページを制作しております。「ご父母のための進路セミナー」「地区懇談会」「家庭教育支援セミナー」へのご参加のお申込みもホームページから行うことができますので、ぜひご利用ください。また、「フォトアルバム」には活動の様子を掲載していますので一度ご覧ください。



理工学部後援会 ホームページ



年1回発行される会報誌「Scope」

### 理工学部紹介DVDを制作

「名城大学理工学部紹介DVD」を制作し、毎年開催される地区懇談会などで上映しています。

### 会報誌「Scope」の発行

後援会活動の紹介、キャンパス、ご子弟の様子、ご父母の皆さまの声などを掲載しています。

### 難関資格取得者に記念品を贈呈

学生が取得した資格の中で、難関資格を取得した学生に対し記念品を贈呈します。

### TOEIC® 受験援助

12月12日(土)に本学にて実施するTOEIC-IP試験について、理工学部3年生は全員無料で受験できます。



### 卒業記念品贈呈・卒業パーティー援助

会員ご子弟の卒業生全員に対し記念品を贈呈しています。

### 学会発表の援助

学会や研究会で発表する学生へ旅費や参加費を援助しています。

### 学生用図書の援助

学生の勉強の参考となる図書の購入を援助しています。

